

# INFORMATION Book

中央公民館  
図書室からの  
お知らせです

# ほん 大好き



中央公民館図書室 ☎42局7200番

## 今月新しく入りました。

※ 10月の新刊は、3日(月)からの貸出となります。

### 一般の本

アンマーとぼくら (作=有川 浩)  
隠蔽捜査6 去就 (作=今野 敏)  
海の見える理髪店 (作=荻原 浩)  
海を渡る慰安婦問題 (作=山口智美)  
老いは楽しい (作=斎藤茂太)  
小さい農業で稼ぐコツ (作=西田栄喜)

### 子どもの本

ふしぎなカサヤさん (作=みやにしたつや)  
うどん対ラーメン (作=田中六大)  
みんなの防災事典 (作=山村武彦)  
よくわかる自衛隊 (作=志方俊之)  
どうぶつしんちょうそくてい (作=聞かせ屋.けいたろう)  
サッカク探偵団 (作=藤江じゅん)

## 図書室からのお知らせ



### 蔵書のパソコン検索に 対応しました!!

図書室蔵書検索用のパソコンを導入しました。  
パソコンは1階窓口、1階図書コーナーにあります。  
お気軽にご利用ください。



### 図書室 読書まつり

楽しい  
お話  
いっぱい  
聞けるよ

中央公民館内のこどものとしょしつで、読書まつりを行います。親子で聞きに来てみませんか。

- とき 10月23日(日) 午前10時から正午まで
- ところ 中央公民館1階「こどものとしょしつ」



おひめさまはねむり  
たくないけれど  
作||メアリー・ルージュ

「わ たし、まだ  
ねむたく  
ないもん」  
と言って寝ようとし  
ないお姫様。「ねむく  
ないのにどうしてね  
ないといけないの」  
子どもたちはそう思  
うから。眠たくない  
子を寝かせるのはな  
かなか大変。「それ  
でもパジャマには着

替えておきましょう  
ね「せかいじゅうの  
みんながねるの?」  
お布団にもぐって  
読み手の優しい言葉  
が子どもたちを眠り  
に誘っていくでしょ  
う。素敵な詩がゆっ  
たりとした時間をつ  
くりだしています。



本屋さんのダイアナ  
作||柚木麻子

「天 穴」と書い  
てダイア  
ナと読ま  
せる。16歳で母親と  
なったティアラが世  
界一ラッキーにした  
いとつけた名前だ。  
共に外国人でもな  
く、母子2人で生活  
している。幼い頃か  
ら名乗るだけで嘲笑  
され奇異な目で見ら

れ、気づくと仲間は  
ずれに。小学3年生  
の新学期、自己紹介  
で「ダイアナは変な  
名前じゃないよ」と  
いつてくれた優等生  
の彩子。共通点は本  
好き。無二の親友と  
なるが、あるきっか  
けで疎遠となる。少  
女の友情と自立が描  
かれている。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。  
新たな本との出会いは新たな人との出会いの始まり。  
広がる本たなでは、新たな本との出会いの場として、  
毎月おすすめの本を2冊紹介します。  
今月の紹介者は金子美代子さんです。

# 広がる本たな

Ns. 篠崎の

## 調子はいかが？

くらで病院 ☎42局1231番

くらで病院スタッフ  
からの健康  
アドバイスです



最近麻疹（はしか）の感染をよく耳にしますが、どのような病気なのでしょうか？（30歳・男性）



2016年8月、幕張メッセで海外アーティストの大規模コンサートが開かれ、そこに麻疹に感染した19歳の男性が参加しており、幕張メッセや関西国際空港の職員が次々に感染したというニュースが話題になりました。

近年、麻疹にかかった人を街中で見かけることが少なくなりました。しかし、麻疹は感染力の強い身近な感染症です。日本国内での発症者数は年々減少傾向ですが、未だに根絶には至っていない状況です。

### 感染力・発症率が高い麻疹 合併症で死に至る場合も

麻疹は感染力が強く、空気感染や飛沫感染、接触感染などさまざまな経路で感染します。免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100パーセント発症

します。潜伏期間は2週間前後で、せき、鼻水、結膜炎（目やに・眼の充血）の症状が強く出て、38度以上の発熱が3〜4日続きます。その後、一時的に熱はやや下がりますが、発疹が現れるとともに、39度以上の熱が再度出てきて、数日間続きます。口の中にコプリック斑が出てくるのが特徴的で、最初の発熱から1〜3日で出現し、2日程度で消失します。発疹は、全身に広がり、せきや鼻水が強く出るので、肺炎や中耳炎を合併することが多く、麻疹患者のうち1000人に1人は脳炎を合併し、命にかかわります。

麻疹は空気感染もするので、マスクや手洗いのみでは予防はできません。麻疹ワクチン接種が有効な予防法といえます。また、麻疹の患者さんに接触した場合、72時間以内に麻疹ワクチンを接種することも効果的であると考えられています。

麻疹の発症は0〜1歳が多いのですが、日本では大人の発症も多いのが現状です。感染しない為には、まずは子どものころに感染したか確認してください。そして、麻疹ワクチンの接種が行われているかの確認が必要

### 海外旅行時には特に注意

かつては小児のうちに麻疹に感染し、自然に免疫を獲得するのが通常でした。しかし、麻疹ワクチンの接種率の上昇で自然に感染する人は少なくなってきました。麻疹ワクチンで免疫を獲得できるのは95パーセント程度と言われています。1回だけの接種では免疫を獲得できると

今回は、幕張メッセで麻疹の感染源となった19歳の男性は、バリ島で感染してきたようです。日本国内での感染にも注意する必要がありますが、海外旅行の計画がある人は、事前に渡航国に感染症の流行がないか確認し、必要なワクチンを接種してから旅行を楽しむことをお勧めします。



【アドバイザー】

篠崎 香さん・しのざきかおり・くらで病院看護部長。平成4年、北九州小倉看護専門学校を卒業後、県内病院の看護師や介護保険広域連合競手支部のケアマネージャーとして、看護・介護職の経験を積む。平成22年10月からくらで病院外来に勤務。平成28年4月より病棟部長。

日本では年々減少傾向にある病気ですが、感染力が強く、発熱、発疹、せき、鼻水、結膜炎などの症状を持ち、合併症によって死に至る危険性もあります。予防には、麻疹ワクチンの接種が有効です。